

令和 6 年 9 月 17 日

府中市長 高野 律雄 様

府中市私立保育園園長会

会長 林 昭宏



令和 6 年度 要望書について

拝啓 平素より、府中市の保育行政にご尽力いただき、誠にありがとうございます。
す。

また、私ども保育園園長会の活動に対しましても、ご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、現在、保育園では、想定を超える少子化による定員割れや保育士不足、物価高騰による経営の圧迫等々の課題がございます。また、保育園に求められる役割も高度かつ多様になっています。これらの課題は、当市の保育サービスの質向上にとっても重要な課題でもあり、早急な対応が必要と考えております。

つきましては、要望書についてご検討いただき、ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 要望書
2. 府中市私立保育園園長会加盟園及び園長氏名

以上

令和6年9月吉日

府中市長 高野 律雄 様

府中市私立保育園園長
会長 林 昭 夫



要 望 書

下記の通り要望いたします。

記

1. 要望書の趣旨

本会は、子どもにとって最善の利益を追求することが使命であると認識し、会の発足から70年にわたりその実現に向けて力を注いできました。今後も私立保育園の教育・保育の質の維持向上及び健全な運営を継続するため、本会の総意により、要望書を提出いたします。

2. 要望の背景

本会加盟の各私立保育園においては、長年にわたり府中市の保育行政によるご指導及びお力添えのもと、府中市の児童福祉に寄与してきました。

現在においても、その福祉の増進に尽力しているところ、近年の保育所を取り巻く環境の変化はめまぐるしく、保育所に求められる役割も多種多様になり格段に増加しております。その結果財的資源及び人的資源に多大な影響が生じています。

次のような具体的要因により適切な対応、健全な運営を難しくさせています。これらに適切に対応することが緊要です。

- ① 新型コロナウイルス感染症が第5類になり1年以上が過ぎたにもかかわらず、出生率の低下に歯止めがかからず、市内においても乳幼児数が予想を上回る減少傾向にあること。
- ② 人件費の高騰により優秀な人材の確保が困難になり、慢性的な保育士不足にあること。
- ③ 急速な円安による物価の高騰。
- ④ 高度な子どもの安全確保施策を求められること。
- ⑤ 障がいや発達上の課題が見られる子どもの増加による保育士の負担が増加していること。
- ⑥ 医療的ケア児の受入れ。

3. 要望の内容

(1) 定員割れ

現在、多くの保育園において定員割れが生じています。昨今の乳幼児数の減少が

最も大きな要因であることに疑いはありませんが、その他の具体的な要因としては、市内の公立保育所の再編として令和6年から12年かけて6基幹保育所になる予定ですが、毎年200人以上の定員割れが起きている現状と、近年の乳幼児の出生率減少傾向に則していません。また、市内中央部には集合住宅が立つ予定もあり乳幼児の増加は見込まれますが、その他の地域の定員割れは増加傾向にあることなどが挙げられます。

令和7年には、公立保育所の定員調整を検討いただき多少なりとも効果を期待しているところですが、更なる改善の為、府中市として今後の予測と対策を示して頂くと共に、定員割れやアンバランスな定員設定に対する次のような見直しを求めます。

- ① 12年かけての定員調整計画の見直し。
- ② 待機児や定員割れに関係なく、各保育園の体制や面積のゆとり等による柔軟な認可定員の変更ができるようにする。
- ③ 0～1歳児の職員配置基準の見直し。
- ④ 未充足の年齢に対する加算補助費の3歳～5歳児までの拡大。

(2) 事務連絡会及び専門系の発足について

府中市主催の園長等事務連絡会について、以前は月1回開催されていたところ、新型コロナウイルス感染症の流行を契機にオンラインを含め年3回の開催となり、国や都からの運営補助費の内容変更や、新しい事業の要綱が資料の配布のみとなってしまうようになりました。資料配布だけでは理解に差が出てしまうことや、他に府中市からのアナウンスが無い為、重要事項が適切に周知されていない状況です。

次の対応を求めます。

- ① 府中市とは現状以上に細やかな情報共有や、協力関係を築くためにも、園長等事務連絡会の会場開催回数を増やしたうえで、保育支援課の皆様のお出席の回数を増やして頂き、重要事項は資料配布だけでなく、八王子市やその他自治体（他市）のように園長会に出席して説明する等直接の場を求めます。
- ② 国や都の最新の補助金や助成金を的確に、また早期に情報収集できる系の発足を求めます。

(3) 保幼小の連携について

保育所と小学校の円滑な接続を測るように務めることが政府から求められているところ、府中市では令和5年度現在、単独で幼保との関係性を築きつつある小学校が数校あるのみという状況にあります。他の自治体では積極的な連携会議を行い「架け橋プログラム」の作成等が進んでいる状況です。

本年度は8月1日に幼保小連携に伴う説明会を開催して頂きましたが、更なる保幼小の連携強化のため、保幼小架け橋の実現のための連携会議を発足して頂くとともに、小学校との連携に関する具体的な方法や、園児と生徒が接する機会を定めて頂くことを求めます。

(4) 方向性の明確化

住みやすい、子育てしやすい府中を目指しているところ、漠然とした方向性では子育て世帯に伝わりにくく、具体的な方向性を示すことが出来ていないことが、少子化や転入減少に繋がる可能性があります。

子どもを産み育てることに魅力を感じられるような施策、保育所の今後の方向性を検討して頂き、府中市のすべての子どもたちの未来について具体的な方向性を示して頂くために次のようなことを提案します。

- ① ステーション型迎バスの導入
- ② 0歳～18歳までの子どもたちの居場所作り「府中市子どもの城（仮称）」の実現
- ③ 府中市内の幼児対象の施設を利用する際、園児・付き添い保護者の利用料金を無料化

(5) 運営費・補助金

昨今の周辺環境が変化する中で運営費・補助金について次のような対応を求めます。

- ① 小学校以上が給食費無償化の方向に進む中、幼児は保護者が負担しなければならぬ為、3～5歳児の補食費無償化
- ② 職員採用に関わる補助金の支援（お仕事フェア・求人広告等への掲載費用の補助・人材派遣利用費用の補助等）
- ③ 値上がりが続いている状況に合わせ、光熱費等の補助の拡大
- ④ 園児のおむつを園で処理している為、処理費用の補助

以上

府中市私立保育園園長会加盟園及び園長氏名

加盟園	園長氏名
府中愛児園	坪井 真由美
南分倍保育園	竹田 絵美
高安寺保育園	小澤 宏
千春保育園	浜田 直子
是政保育園	榎本 崇子
晴見保育園	鍋矢 まなみ
押立保育園	濱田 恵美子
府中保育園	池田 麻子
にじのいろ保育園	内田 亜砂子
山手保育園	早坂 泰子
さくらんぼ保育園	滝口 真由美
押立第二保育園	崎本 恵子
わらしこ保育園	伊藤 旭男
第2府中保育園	目時 寿美子
府中めぐみ保育園	水嶋 和代
キッズエイド武蔵保育園	橋爪 久美子
やまびこ保育園	古泉 久美子
キッズランド府中保育園	八木 三保
キッズルームっこ保育園	石見 智子
めぐみ第二保育園	内藤 孝子
白糸さくらんぼ保育園	奥山 弘子
わらしこ第2保育園	大伴 美砂子
山手こひつじ保育園	高原 雅美
光明高倉保育園	林 昭宏
分倍保育園	谷中 祥雄
明桜保育園	小谷田 雅子
そよかぜハーモニー保育園	土橋 富美子
よつば保育園	鈴木 久賀
第2キッズランド府中保育園	高橋 恭子
光明府中南保育園	石原 亜希子
このめ保育園	中野 恵美子
ソラスト府中保育園	宮 和子
府中緑町学びの保育園	相澤 真理子